

色鮮やかで、ラッパのような細長い筒状の花。

< 植物名 >

スクテラリア
インディカ、タツナミソウ
立浪草

水やり

水やりは冬の間は控えめにする。暖かい時期は土の表面が乾いたら与える。

置き場所

日がよく当たる場所を好むが、日陰でも育つ。

用土肥料

肥料は少なめに。排水の良い土を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木、種まき、株分け

冬越し

外に置いても大丈夫。

使い方 花壇、鉢植え、ロックガーデン

学名 Scutellaria indica

英名 skullcap

属名 タツナミソウ

科名 シソ

性状(分類) 多年草

原産地 日本、韓国、中国

花の色 青紫、ピンク

開花期 初夏

購入時期

草丈 10 ~ 40 cm

ID 503

季節 夏

JFコード 21577



冬越しと置き場所

日が良く当たる場所を好むが、日陰でも育つ。真夏は直射日光を避ける。耐寒性があるので冬は外でも大丈夫。

その他の解説

肥料は少なめでよい。排水の良い土質を好む。

特徴1

青紫やピンクのラッパのような細長い筒状の花が咲く。水やりは冬の間は控えめに。暖かい時期は土の表面が乾いたら与える。

特徴2

色鮮やかで、ラッパのような細長い筒状の花を咲かせる。花は穂状に咲き、上に向いて咲く。山の道端や草地に自生している。中国では「耳控草」という名前がついており、耳の穴のように細い筒状の花の姿からついたのだろう。